

電気関係事故報告

※中間報告の場合、タイトルを「電気関係事故報告（中間報告）」にしてください。

令和 4 年 9 月 23 日

中部近畿産業保安監督部長 殿

住所 〒○○○－○○○○
○○県○○市○○区○○ ○丁目○番地

所有者又は占有者名 ○○ ○○

※所有者・占有者名を記載してください。

※報告内容について所有者・占有者が確認を行い、当支部に提出ください。

電気関係報告規則第3条の2第2項の規定により、次のとおり電気事故について報告します。

1. 1. 件名：太陽電池発電設備 逆変換装置（PCS） 破損事故

※発生した電気事故の件名を次の要領により記載します。

感電死傷事故だと「作業者（又は公衆）感電死亡（又は負傷）事故」

破損事故は「〇〇発電設備 [主要電気工作物名] 破損事故」

※その他の事故の場合「事故内容を表す件名」を簡潔に記載します。

2. 事故発生日時：令和4年9月1日 午前9時15分（天候：晴れ）

事故覚知日時：令和4年9月2日 午前9時00分（天候：晴れ）

天候：晴れ

※電気事故の発生した年月日時分を記載します。

※事故発生時の天候(晴・曇・雨・雪・霧・風等)を記載します。

3. 事故発生の電気工作物

【メーカー名】〇〇電気株式会社

【型式】〇〇-〇〇

【出力】10kW

【製造年月】2012年5月1日

【設置年月】2012年9月1日

【事業場名】〇〇株式会社 〇〇工場

【住所】〇〇県〇〇市〇〇区〇〇 〇丁目〇番地

【最大出力】45kW

【受電電圧】200V

(その他)

・FITのID 〇〇〇

・NK認証情報（風力発電設備）

・その他事業場情報

※事故発生の電気工作物の各種情報を記載します。

4. 状況：

R4.8.20 12:00 管理会社が定期点検（月次）を実施（異常等なし）。

R4.9.1 9:15 PCS1台が運転停止（警報履歴より）

R4.9.2 9:00 運転停止したPCS1台からの警報を受けて管理会社の作業担当者が現場を確認し、PCS本体のAC側遮断器がトリップし、PCS内部の基盤及びコンデンサが焼損していることを確認した。メーカーに連絡したところ交換が必要と判断された。

R4.9.10 10:00 メーカーがPCSの本体交換を実施。破損したPCSはメーカーが原因調査のため回収。

R4.9.20 10:00 メーカーの原因調査が完了し、調査結果報告書を受領。

※次の各項のうち事故に関係あるものについて記載します。様式中に入りきらない場合は「別紙のとおり」と記載し、別紙（様式自由）として添付してください。

事故発生前の状況

気象、関係電気工作物の施設状況、保守点検の状況、運転の状況、作業の状況、その他。なお、感電事故の場合には、作業の状況として、作業体制、作業指示状況、被災者の服装、活線作業方法等についても記載します。

事故発生の経緯

事故発生、拡大の電氣的及び時間的経緯、保護装置の動作状況、事故連絡及び対応状況、その他。

電気工作物の被害の程度、被害の種類及び数量

（種類） 破損、折損、倒壊、傾斜、焼損、断線等

（数量） 台数、基数、条数、個数、式、組等

5. 原因：保守不備 - 自然劣化

メーカーによる調査の結果、PCS破損の原因は、PCS内部の冷却ファンが経年劣化により故障し、温度上昇によりコンデンサが急激に劣化し、焼損に至ったためと推定される（詳細は「別添1. 調査結果報告書」を参照）。

※1行目は、別表「原因分類表」1～3に基づき、原因区分を記載します。

（例 破損事故の場合）【保守不備－自然劣化】など

※2行目以降で、原因の詳細について記載します。（記載内容が多岐にわたる場合は別紙に記載可）

6. 本復旧日時：令和4年9月10日 10：00

本復旧日時を記載します。